

東京電力 福島第一原子力発電所 事故による放射性物質汚染

環境計測から知る現状と今後の対応

平成25年**9月14日(土)** 13:00~16:30

会場: **ノバホール** (茨城県つくば市吾妻1丁目10-1)

対象: 高校生から一般の方々まで

参加費: **無料**

プログラム

- 13:00~13:10 【開会挨拶】 吉田 尚弘 (東京工業大学) 日本地球化学会会長
- 13:10~13:35 【講演1】 地球化学測定から分かる過去の放射性物質放出事象と東電福島第一原発事故
●青山 道夫 (気象研究所)
- 13:35~14:00 【講演2】 海洋の放射性物質の分布状況
●本多 牧生 (海洋研究開発機構)
- 14:00~14:25 【講演3】 海洋生物・水産物で測定される放射性物質の状況
●小埜 恒夫 (水産総合研究センター)
- 14:25~14:45 【休憩】
- 14:45~15:10 【講演4】 陸域の放射性物質の分布状況
●恩田 裕一 (筑波大学)
- 15:10~15:35 【講演5】 農地・農作物で測定される放射性物質の状況
●谷山 一郎 (農業環境技術研究所)
- 15:35~16:00 【講演6】 放射性物質計測とこれからの除染の進め方
●森田 昌敏 (愛媛県環境創造センター)
- 16:00~16:25 【質疑応答】
- 16:25~16:30 【閉会挨拶】 野尻 幸宏 (国立環境研究所) 2013年度日本地球化学会年会実行委員長

主催: 日本地球化学会

お問い合わせ: 日本地球化学会事務局 E-mail: 2013@geochem.jp

<http://www.wdc-jp.biz/geochem/2013/>



会場へのアクセス方法については、下記ホームページをご参照ください。
(<http://www.novahall.tsukubacity.or.jp/traffic.htm/>)

